



～ 有機半導体薄膜の機器分析 ～

近年、有機半導体薄膜を用いた電子デバイスの展開が飛躍的に進んでおります。それに伴い有機半導体薄膜の分析・解析技術が、有機デバイスの基礎と応用の両面で重要な役割を担っています。そこで、M&BE分科会では、有機デバイスに共通する有機半導体薄膜に焦点を絞り、現在の分析機器を用いた解析手法、分析の原理、この分析を使えば有機半導体薄膜の何が分かるか、に関し詳細に議論する場として、本講習会を企画いたします。

日時： 2011年11月11日（金）

場所： （独）産業技術総合研究所 臨海副都心センター 別館 11F 第一会議室

東京都江東区青海 2-4-7 <http://unit.aist.go.jp/waterfront/>

■ 講師（敬称略）ならびに講演タイトル：

- ・「分光エリプソメトリーによる有機半導体薄膜内の屈折率評価・分子配向評価」
横山大輔（山形大学）
- ・「Electron Spin Resonance (ESR) 法を用いた有機半導体薄膜デバイスのマイクロ特性評価」
丸本一弘（筑波大学）
- ・「大気中光電子収量分光法を用いた仕事関数、イオン化ポテンシャル、電子状態密度の測定」
中島嘉之（理研計器（株））
- ・「AFM ポテンショメトリを用いた有機薄膜トランジスタ中のキャリア輸送解析」
中村雅一（奈良先端科学技術大学院大学）
- ・「接触・非接触電荷移動度測定法による多角的評価と有機材料中の電荷輸送最適化」
関修平（大阪大学）
- ・「赤外・ラマン分光法による有機半導体薄膜の構造解析」
古川行夫（早稲田大学）
- ・「有機薄膜材料の X 線による評価の基礎と応用」
稲葉克彦（（株）リガク）
- ・「インピーダンス分光による有機デバイスの電子物性評価」
内藤裕義（大阪府立大学）

（正式なスケジュールは決定後ご案内いたします）

■ 参加費・テキスト代（消費税含む）：（予定額：7月の常任幹事会で承認後決定）

	一般	学生
M&BE 分科会個人会員	6,000 円	2,000 円
応用物理学会・協賛学会個人会員 または M&BE 分科会賛助会員	8,000 円	3,000 円
上記以外	10,000 円	4,000 円

*懇親会参加費：実費 4,000 円／当日お支払い下さい。

■ 定員：140 名

■ 申し込み方法：

詳細については、応用物理学会有機分子・バイオエレクトロニクス分科会ホームページ上、あるいは分科会会誌上等々にて御案内致します。

■ 内容問合せ先：

安田剛（物質・材料研究機構）

E-mail: YASUDA.Takeshi@nims.go.jp

■ 参加問合せ先：

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-12-3

井門九段北ビル 5F

応用物理学会 分科会担当 岡本晋一

Tel: 03-3238-1043 Fax: 03-3221-6245

E-mail: divisions@jsap.or.jp

■ 講習会世話人：

安田剛（物質・材料研究機構）

谷垣宣孝（産業技術総合研究所）

近松真之（産業技術総合研究所）

三成剛生（物質・材料研究機構）